

令和5年11月2日

関係者 各位

東京家政学院大学
学務委員会委員長 吉永 早苗

非常勤講師の公募について

本学では、非常勤講師を下記の要領により公募いたします。

記

1. 職名・採用人員 非常勤講師 1名
2. 担当授業科目 「住居設備」(後期)(現代生活学部現代家政学科専門科目)
3. 勤務地(開講場所) 東京家政学院大学千代田三番町キャンパス(東京都千代田区三番町22)
4. 担当科目概要 私たちが生活する住まいは様々な設備システムを維持管理することによって成り立っている。その設備システムには、快適性、利便性、機能性、安全性、信頼性、経済性、省エネ・省資源、環境保全性、保守管理性が求められており、住居を供給する立場からも、生活者としても、それらを適切に評価できる能力を身につける必要がある。受講者が住居において使用する、給排水衛生設備、換気設備について講義する。
5. 雇用期間 令和6年度後期(令和6年9月～令和7年3月)
6. 担当授業回数 本学後期授業期間中に100分の授業を、週1回14週及び定期試験を行う。
 - ・火曜日(15:10～16:50)に出講可能であることが望ましいが、開講曜日や時限については相談に応じる。
 - ・授業の運営上、一部の授業は土曜日に行う可能性もある。
 - ・必要に応じて、令和7年2月下旬から3月上旬頃に、追試験・再試験を行う。
 - ・令和6年度は現在のところ、対面授業を実施する予定であるが、全面遠隔授業あるいは、ハイブリット授業となる可能性もある。
7. 応募資格 (1) 大学院修士課程修了(海外も可)、またはこれと同等以上の知識、経験を有すること。
(2) 大学・短大などの高等教育機関での教育歴(非常勤講師を含む)を有していることが望ましい。
(3) 一級建築士指定科目であるため、現在のシラバス(現代家政学科-別紙2参照)に沿って実施できること。
8. 待遇 (1) 雇用形態: 非常勤講師
(2) 雇用期間: 原則、年度区切りの1年以内とする。
(3) 給与: 本学「給与規則」により支給する。1コマ(100分)1回 8,400～13,970円
(4) 手当: 通勤費実費支給(1日3,000円の上限あり)
(5) 休日: 基本的に本学の学年暦による
(6) 保険: 労災保険のみ
(7) 定年: 満67歳(任期の期間中に年齢に達した場合、その年度末に退職)
(8) 喫煙対策: 学内全面禁煙
9. 提出書類 (1) 個人調書(本学所定様式-1を必ず使用のこと) 1部
(2) 教育研究業績書(本学所定様式-2を必ず使用のこと) *口頭発表、講演などを含む 1部
(3) 主要著書、学術論文(現物またはコピー) 5点以内
(4) 「住居設備」(1年次・講義科目)の14回分(1回100分)のシラバス授業計画の授業テーマに対応した学習内容案。現代家政学科-別紙2を必ず使用のこと 1部

(注) 本学所定様式は、本学ホームページより入手ください。

URL <https://www.kasei-gakuin.ac.jp/schoolcorporation/recruit/>

10. 応募締切日 令和5年12月8日(金) 16時 [必着]
11. 選考内容
- (1) 書類審査(第一次選考)
 - (2) 面接および模擬授業による審査(第二次選考：12月上旬から翌年1月頃を予定)
 - (3) 本学学務委員会で審議のうえ、学内会議を経て学長が決定する。
12. 書類提出先 〒194-0292 東京都町田市相原町2600番地
東京家政学院大学 総務室 電話：042-782-9811(代)
- ・郵送の場合は、封筒の表に『現代家政学科「住居設備」教員応募書類在中』と朱書し、簡易書留便等で送付のこと。レターパック可。)
 - ・直接、持参する場合は、電話で連絡の上、企画・総務室へ提出してください。
 - ・応募書類は原則、返却しません。書類返却を希望の場合は、返信用の封筒(返送先を明記し、所定の金額の切手を貼付したもの)を必ず同封してください。
13. 照会先 東京家政学院大学 学務委員会委員長 吉永 早苗
E-mail : koubol@kasei-gakuin.ac.jp 電話 042-782-9811(代)
- ・可能な限りメールでお問合せください。メールでの照会の際は、件名を『現代家政学科「住居設備」教員公募』と明記してください。メールを送った後、翌日までに何も返答が無い場合は、電話連絡をお願いします。)
14. その他
- (1) 応募・面接・模擬授業等に必要な費用は、応募者の負担となりますので、ご了承ください。
 - (2) 提出書類に含まれる個人情報、選考及び採用以外の目的に使用することはありません。

以上